

令和6年度 業務概要

さがみ緑風園

目 次

I 概 況

1	沿革	1
2	施設等の状況	3
3	組織と職員配置	4
4	基本方針等	5
5	さがみ緑風園利用者人権(権利)擁護システム	6
	(1) 人権擁護・虐待防止委員会の活動	
	(2) 第三者委員による苦情解決事業	7
	(3) かながわ身体障害福祉ネットワークへの加入	8
6	利用者の状況	9
	(1) 年度別在籍者数等	
	(2) 月別入退所者数	10
	(3) 実施機関別	
	(4) 年齢別	11
	(5) 在所期間別	
	(6) 障害名別	
	(7) 障害支援区分別	
	(8) 障害別	12
	(9) 介護の程度別	13
	(10) 移動状況別	
	(11) 年金等受給状況	
	(12) 医療保険等状況	
7	地域福祉サービス実施状況	14
	(1) 短期入所	
	(2) 地域福祉支援サービス	15
	(3) ボランティア活動状況	
8	研修等の実施	16
	(1) 職員研修	
	(2) 実習・研修受入れ	

Ⅱ 生活支援業務

1	生活支援	17
(1)	年間行事	
(2)	生活支援計画	18
(3)	地域支援課業務計画	19
(4)	日中活動	20
(5)	心理業務	21
(6)	地域生活移行等	22
2	食事	
(1)	食事の種類・形態等	24
(2)	食事満足度調査	25

Ⅲ 診療業務

1	診療	26
(1)	診療科目	
(2)	診療の状況	
(3)	処置の状況	
(4)	診療所の年間業務	27
(5)	園外受診科別の状況	
(6)	医療機関別入院の状況	28
2	看護	
(1)	年間業務計画	
(2)	月間業務計画	29
(3)	週間業務計画	
3	リハビリテーション	30
(1)	リハビリテーション業務スケジュール	
(2)	実施のべ件数	31
(3)	個別対応内容	

I 概 況

1 沿 革

昭和42年12月1日	身体障害者福祉法第29条に規定する肢体不自由者更生施設として重度の肢体不自由者が入所し、その更生に必要な治療及び訓練を行うことを目的として、相模原市高根1丁目5番36号に設立され、定員100名、行政組織として庶務課、指導課、医務課（機能訓練係、看護係）の3課2係をもって発足する。
昭和44年7月16日	神奈川県行政組織規則の改正により庶務課を管理課に改める。
昭和48年7月1日	神奈川県行政組織規則の改正により副園長が設置される。
昭和49年8月1日	神奈川県行政組織規則の改正により管理課に管理係が設置される。
昭和50年4月1日	身体障害者福祉法第30条の4の規定による身体障害者療護施設を併設し、重度の身体障害者であって常時の介護を必要とするものを入所させ、治療及び養護にあたる（定員80名）。また、神奈川県行政組織規則の改正により指導課に指導第一係及び指導第二係が設置される。
昭和53年7月16日	神奈川県行政組織規則の改正により指導課の指導第一係及び指導第二係が廃止され、管理課（管理係）、指導課及び医務課（機能訓練係、看護係）の3課3係に改める。
昭和56年4月1日	神奈川県立の身体障害者更生援護施設に関する条例規則の改正により、定員を肢体不自由者更生施設は100名から70名、身体障害者療護施設は80名から110名に改める。
昭和57年6月1日	神奈川県行政組織規則の改正により管理課の管理係及び医務課の機能訓練係が廃止され、管理課、指導課及び医務課（看護係）の3課1係に改める。
昭和59年12月27日	身体障害者福祉法の一部改正により、肢体不自由者更生施設を身体障害者更生施設に改める。
平成元年4月1日	神奈川県立の身体障害者更生援護施設に関する条例の改正により身体障害者更生施設が廃止され、身体障害者療護施設として統合される。神奈川県立の身体障害者更生援護施設に関する条例に関する条例施行規則の改正により、定員を180名に改める。 神奈川県行政組織規則の改正により指導課を廃止し、指導部生活第一課、生活第二課、地域訓練課を設置した。生活サービス棟の設置に伴い、地域福祉サービス事業を開始する。
平成2年4月1日	ケアセンターを設置する。
平成12年4月1日	神奈川県行政組織規則の改正により、指導部を生活支援部に、地域訓練課を地域支援課に改める。
平成15年4月1日	神奈川県立の身体障害者更生援護施設に関する条例の改正により、現在地（相模原市南区麻溝台2-4-18）に新設移転する。 神奈川県立の身体障害者更生援護施設に関する条例施行規則の改正により、定員を180名から160名に改める。
平成18年10月1日	身体障害者福祉法の改正により、障害者自立支援法に基づく旧法施設（定員152名）、生活介護事業所（定員12名）、短期入所（定員8名）に改める。
平成20年4月1日	特定旧法指定施設を廃止し、障害者自立支援法第29条第1項の規定に基づく指定を受け、障害者支援施設〔施設入所支援（定員152名）、生活介護（定員164名）、及び短期入所（定員8名）〕に改める。
平成21年4月1日	神奈川県立さがみ緑風園指定障害者支援施設運営規定及び同指定短期入所事業所運営規定の改正により、定員を障害者支援施設〔施設入所支援事業（定員148名）、生活介護（定員160名）及び短期入所（定員12名）〕に改める。
平成25年4月1日	障害者自立支援法が障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に改正され、同法に基づく事業所に改める。

令和2年4月1日	神奈川県立さがみ緑風園指定障害者支援施設運営規定改正により、定員を障害者支援施設〔施設入所支援事業（定員128名）、生活介護（定員140名）及び短期入所（定員12名）〕に改める。
令和3年4月1日	神奈川県立さがみ緑風園指定障害者支援施設運営規定改正により、定員を障害者支援施設〔施設入所支援事業（定員108名）、生活介護（定員120名）及び短期入所（定員12名）〕に改める。
令和4年3月31日	ケアセンターを終了する。
令和4年4月1日	神奈川県立さがみ緑風園指定障害者支援施設運営規定改正により、定員を障害者支援施設〔施設入所支援事業（定員88名）、生活介護（定員88名）及び短期入所（定員12名）〕に改める。
令和5年4月1日	さがみ緑風園指定障害者支援施設運営規定改正により、施設名称を「さがみ緑風園」に、定員を障害者支援施設〔施設入所支援事業（定員72名）、生活介護（定員72名）及び短期入所（定員8名）〕に改める
令和6年5月1日	さがみ緑風園指定障害者支援施設運営規定改正により、定員を障害者支援施設〔施設入所支援事業（定員40名）、生活介護（定員40名）及び短期入所（定員10名）〕に改める

2 施設等の状況

(1) 土地面積 18,439.79m²

(2) 建物面積 11,063.16m²

棟別	延べ面積	構造		
管理棟	4,321.89m ²	鉄骨造	地下1階	地上2階
居住棟	6,741.27m ²	鉄筋コンクリート造	地下1階	地上2階

(3) 建物状況

ア 居室（数）

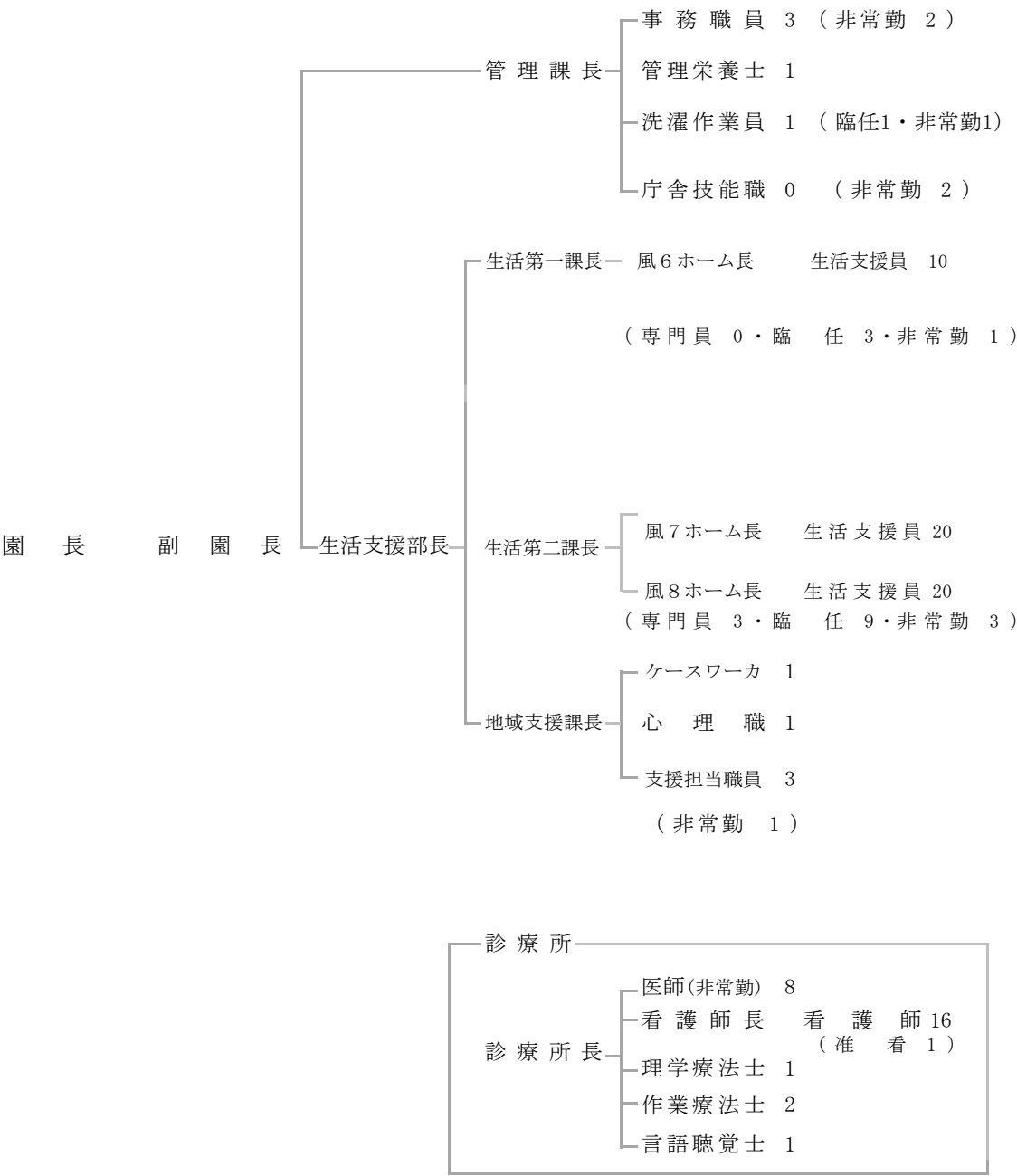
個室	144
4人部屋 ※遷延性意識障害対応	4

イ 居室以外

食堂	4	トイレ	48
浴室	4	静養室	2
診察室	2	検査室（レントゲン）	1
ナースステーション	2	ボランティア室	1
相談室	1	理美容室	1
作業療法室	1	理学療法室	1
グループ活動室	1	研修室	1
地域交流集会室	1	多目的室	1
ホール	1		

3 組織と職員配置(令和6年4月1日現在)

(単位：人)



職員配置数	
区分	計
常勤職員	50
専門員	2
臨時的任用職員	14
非常勤職員	10
計	76

業務委託	
部門	委託先
医療看護（診療所）	医療法人社団 三思会
調理	日清医療食品株式会社
運転業務	株式会社セノン

4 基本方針等

1 基本方針

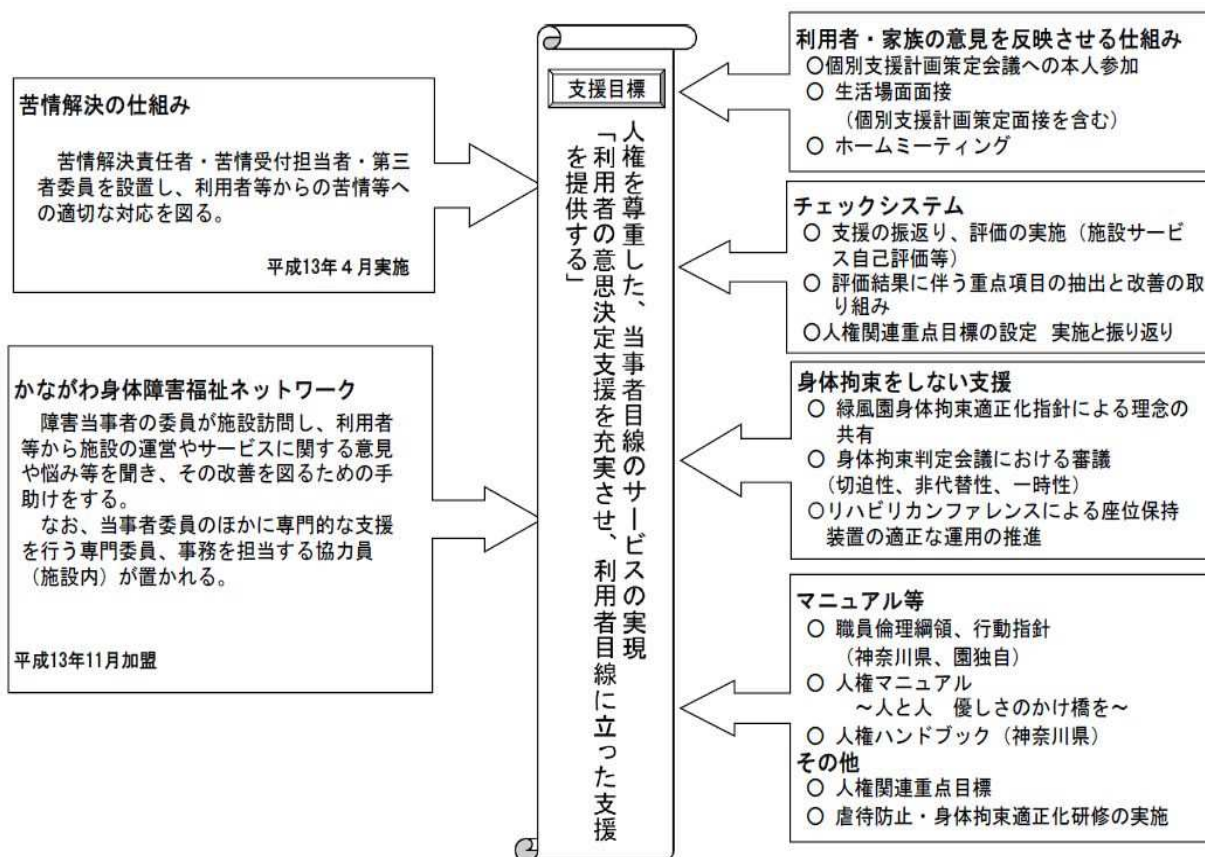
- (1) 利用者の意思を尊重し、利用者の目線に立った支援に努めます。
- (2) 福祉と医療が連携して、利用者の健康の維持・管理に努めます。
- (3) 「ともに生きる社会」の実現に向け、地域と連携した利用者支援に努めます。

2 重点目標

- (1) 利用者の意思決定支援を充実させ、利用者の目線に立った支援を提供します。
 - ア 地域の生活介護サービスなど園外の資源を積極的に活用し、利用者が様々な活動を経験する機会を提供しながらその意思を絶えず確認し、本人が望む活動や暮らしの場への移行に取り組みます。
 - イ 事故や虐待の未然防止、早期発見・早期対応、身体拘束・行動制限のないケア等に積極的に取り組み、生活の質の向上を図ります。
- (2) 診療所と連携しながら、利用者の健康管理・感染症対策等に取り組むと共に、利用者一人ひとりの将来方向を見据えた支援に取り組みます。
 - ア 本人が望む活動や暮らしの場への移行を見据えて、利用者個々の身体状況等に応じた支援に取り組みます。
 - イ 診療所と連携して職員のスキルアップを図り、利用者の健康管理や感染症対策、経管栄養等の業務を安全に実施します。
- (3) 「ともに生きる社会」の実現に向けて地域交流を積極的に行い、人材育成・福祉の啓発に努めます。
 - ア 短期入所事業の充実を図り、障害者の地域生活支援を推進します。
 - イ 地域の福祉サービスやボランティアを活用し、利用者の社会参加を支援すると共に、近隣の小中高等学校、大学等と積極的に交流し、障害者の理解促進を図ります。

5 さがみ緑風園利用者人権（権利）擁護システム

利用者本位のサービスの実現に向けて



（１）虐待防止・身体拘束適正化委員会の活動

ア 委員会の開催

開催日	検討等内容
4月18日	今年度の活動方針（①人権擁護・虐待防止研修②施設サービス自己評価③人権関連重点目標、支援の振り返りの3本柱で取り組む。） 年間スケジュールの確認
6月20日 （書面開催）	虐待防止全員研修（案）について 「さがみ緑風園身体拘束取扱要領」及び「身体拘束適正化指針」改正について
8月9日 （書面開催）	虐待防止全員研修実施状況報告 身体拘束適正化研修について 施設サービス自己評価の実施について 虐待の芽チェックの実施について 重点目標取組評価
10月10日 （書面開催）	身体拘束適正化研修の実施について 施設サービス自己評価進捗状況報告
12月12日 （書面開催）	虐待の芽チェック結果報告 施設サービス自己評価を踏まえた各セクション点検結果について 重点目標取組評価
2月13日	虐待の芽チェック実施後のセクション振り返り状況報告 施設サービス自己評価結果を受けた取組の報告 虐待防止マニュアルの改訂について 次年度人権関連重点目標の設定について 年度のまとめと次年度計画について

イ 人権関連月間重点目標

4 か月ごとの重点強化期間として年間で3つの重点テーマを設定、各セクションにてテーマに対し目標設定し改善に向けて取り組んだ。

月	人権関連月間重点目標
4月～7月	「基本姿勢強化期間」
8月～11月	「意思決定支援取組強化期間」
12月～3月	「権利擁護・虐待防止強化期間」

ウ 身体拘束判定会議

随時開催 延実施回数4回

拘束該当利用者数 2 ケース ※いずれも短期入所利用者	拘束実施数	2
	拘束解除数	2

(2) 第三者委員による苦情解決事業

園長の委嘱を受けた第三者委員が6回来園し、利用者との面談を実施し、苦情解決等に対応した。

【令和6年度第三者委員】 佐藤 貴洋氏（新潟青陵大学）
中野 陽子氏（和泉短期大学）

ア 受付方法

件数	2
面接	2
電話	
手紙・FAX	
その他	

イ 受付経路

件数	2
苦情受付担当者直接	1
第三者委員経由	
苦情解決責任者経由	
本庁経由	
その他	1

ウ 申立人

件数	2
本人	1
家族	1
代理人	
不明（投書等）	
その他	

エ 苦情等の内容

	苦情	要望等
件数	2	
生活支援サービス		
医療・看護サービス		
相談サービス		
食事サービス		
環境		
職員対応	1	
その他	1	

オ 申立人の要望

件数	2
話を聞いて欲しい	
教えて欲しい	
回答が欲しい	1
調査して欲しい	
改めて欲しい	1
その他	

カ 苦情等の対応結果

件数	2
解決（改善等）	1
関係機関へ引継ぐ	
運営適正化委員会紹介	
保留（次年度引継ぎ）	1
その他	

（３）かながわ身体障害福祉ネットワークへの加入

かながわ身体障害福祉ネットワーク「Ｋ－フレンズ」〔平成13年11月加入〕は、障害当事者がサービス利用者及び関係者から相談・苦情を受け、サービス提供者との間の調整を行い、その解決を図ることを目的として設置された。当園には、毎月、委員１名が来園し、利用者の相談等に対応している。

6 利用者の状況（令和7年3月31日現在）

(1) 年度別在籍者数等 (単位:人)

	療護			更生					
	入所者	退所者	在籍者*1	入所者	退所者	在籍者*1			
昭和42			23						
50			88						
55	7	5	74	2	2	99			
56 *2	30	3	101	4	33	70			
57	8	3	106	2	2	70			
58	8	7	107	1	1	70			
59	3	3	107	2	2	70			
60	3	4	106		3	67			
61	8	8	106	1	4	64			
62	6	2	110		4	60			
63	5	5	110		2	58			
平成元 *3	72	5	177		58				
2	8	10	175						
3	7	9	173						
4	7	10	170						
5	11	8	173						
6	9	8	174						
7	4	7	171						
8	1	3	169						
9	5	8	166						
10	7	12	161						
11	18	42	137						
12	8	5	140						
13	3	9	134						
14	14	17	131						
15	26	8	149						
16	9	6	152						
17	4	5	151						
18 *4	7	8	150						
	旧法指定施設(平18.10.1～)			指定障害者支援施設 【生活介護事業】					
	入所者			退所者		在籍者*1			
	入所者	退所者	在籍者*1	入所	デイ(登録)	入所	デイ(登録)	入所	デイ(登録)
	7	8	150	7	7	8	9	150	34
19	9	9	150	9	2	9	3	150	33
20 *5	【入所支援事業】			4	2	7	3	147	32
	4	7	147						
21	5	6	146	5	3	6	2	146	33
22	5	4	147	5		4	2	147	31
23	3	8	142	3	2	8	4	142	27
24	6	3	145	6	7	3	5	145	29
25	6	7	144	6		7	3	144	28
26	5	7	142	5		7	5	142	23
27	6	13	135	6		13	2	135	21
28	6	14	127	6		14		127	21
29	5	9	123	5		9	5	123	16
30	5	11	117	5		11	1	117	15
令和元	5	13	108	5		13	2	108	13
令和2 *6	1	26	83	1		26	1	83	12
令和3 *7	3	19	67	3		19	6	67	6
令和4 *8	0	16	51	0		16		51	
令和5 *9	0	10	41	0		10		41	
令和6 *10	1	10	32	1		10		32	

注1：表中「在籍者」はすべて年度末在籍者数
注2：昭和56年規則改正（定員：更生100→70・療護80→110）に関連して更生施設退所者33人のうち29人について療護施設への措置変更が行われた。
注3：平成元年の更生施設廃止にともない、更生施設退所者58人について療護施設への措置変更が行われた。また同年、生活サービス棟設置に伴い地域サービス事業を開始。
注4：平成18年10月1日、障害者自立支援法に基づく旧法指定施設、生活介護事業所に改める。
注5：平成20年4月1日、旧法指定施設、生活介護事業所を廃止し、障害者自立支援法に基づく指定を受ける。
注6：令和2年4月1日、定員を変更する。
注7：令和3年4月1日、定員を変更する。令和3年3月31日、ケアセンター（デイ）を廃止。
注8：令和4年4月1日、定員を変更する。
注9：令和5年4月1日、定員を変更する。
注10：令和6年5月1日、定員を変更する。

(2) 月別入退所者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	男													0
	女							1						1
退所	男	2	1		1		1							5
	女	2	1						1			1		5
初日在籍	男	24	22	21	21	20	20	19	19	19	19	19	19	-
	女	17	15	14	14	14	14	14	15	14	14	14	13	-
	計	41	37	35	35	34	34	33	34	33	33	33	32	-

(3) 実施機関別

	市（政令市を除く）							町 村	市計 *政令市を除く	*市町村計 *政令市を除く	政令市			政令市計	県外	合 計
	平塚市	藤沢市	厚木市	大和市	海老名市	綾瀬市					横浜市	川崎市	相模原市			
男	3	1	1	2	1	1		1	9	10			9	9		19
女	1	2	3	1				2	7	9		1	2	3	1	13
計	4	3	4	3	1	1		3	16	19		1	11	12	1	32

《再掲》入所利用者内訳（32人）

市*町村	*政令市を除く	19人	59.4%
市*		16人	50.0%
町村		3人	9.4%
政令市		12人	37.5%
横浜市			
川崎市		1人	3.1%
相模原市		11人	34.4%
県外		1人	3.1%

(4) 年齢別

	18歳未満	18・19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上	計	平均年齢	最年少	最高齢
男						1	1	2	4	7	4		19	54.3歳	35歳	63歳
女						1		2	3	5	1	1	13	55.0歳	35歳	74歳
計						2	1	4	7	12	5	1	32	54.7歳	-	-

(5) 在所期間別

	1年未満	2年未満	3年未満	3・4年	5～9年	10～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上	計	平均在所期間
男				2	8	2	4	3			19	11年10か月
女	1			1	5	1		3		2	13	16年7か月
計	1			3	13	3	4	6		2	32	13年9か月

(6) 障害名別

	脳性まひ	頸椎損傷・傷害	脳血管障害	頭部外傷	ALS	その他	計
男	3	2	7	6		1	19
女	4	1	3			5	13
計	7	3	10	6		6	32

(7) 障害支援区分別

	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男				19	19
女				13	13
計				32	32

(8) 障害別

		脳性麻痺 (21.9%)			頸椎・ 脊髄損傷 (9.4%)			脳血管障害 (31.3%)			骨関節障害		頭部外傷 (18.8%)			その他 (18.8%)			計	
		男	女		男	女		男	女		男	女	男	女		男	女			
		7	3	4	3	2	1	10	7	3			6	6		6	1	5	32	
障 害 程 度 級	1 級	4	2	2	3	2	1	10	7	3			6	6		3		3	26	81.0%
	2 級	3	1	2												3	1	2	6	19.0%
	3 級																			
原 因	先天性・ 周産期	5	1	4															5	15.6%
	疾病							10	7	3						6	1	5	16	50.0%
	事 故	交通			1	1							5	5					6	18.8%
		労災																		
		その他			2	1	1						1	1					3	9.4%
	不明・ その他	2	2																2	6.3%
状 態	四肢体幹	2		2	3	2	1	5	4	1			3	3					13	40.6%
	片麻痺							2	1	1									2	6.3%
	上肢																			
	下肢																			
	その他	5	3	2				3	2	1			3	3		6	1	5	17	53.1%
重 複 障 害	視覚															1	1		1	3.1%
	聴覚															1		1	1	3.1%
	言語												1	1					1	3.1%
	その他																			
入 所 経 路	家族	2		2	2	2		2	2				1	1		4	1	3	11	34.4%
	施設	5	3	2				1		1									6	18.8%
	医療機関				1		1	7	5	2			5	5		2		2	15	46.9%
	その他																			
就 労 歴	あり				3	2	1	9	7	2			1	1		4		4	17	53.1%
	なし	7	3	4				1		1			5	5		2	1	1	15	46.9%

(9) 介護の程度別

		移乗	洗面	歯磨き	着脱衣	入浴	食事	排泄 コントロール
男	全面 介助	17	15	15	18	19	10	19
	一部 介助	2	4	4			8	
	自立*						1	
女	全面 介助	12	10	10	13	13	10	13
	一部 介助	1	3	3	1		3	
	自立*							
計	全面 介助	29	25	25	31	32	20	32
	一部 介助	3	7	7	1		11	
	自立*						1	

*「自立」には、準備・誘導等の介助は必要な利用者を含む。

(10) 移動状況別

	独歩*	歩行車	電動 車いす	車いす			計
				全介助	一部 介助	自立	
男			1	14	3	1	19
女				10	2	1	13
計			1	24	5	2	32

*「独歩」には、杖併用を含む。

(11) 年金等受給状況

	国民年金		厚生年金			共済組合		労災	その他	なし	計
	障害 基礎	老齢 基礎	障害	老齢	その他	障害	その他				
男	14		3					1		1	19
女	9		3							1	13
計	23		6					1		2	32

注：重複して受給している場合があるため、利用者数とは一致しないことがある。

(12) 医療保険等状況

	国民健康保険		健康保険		後期 高齢	共済組合				労災	なし・ 生活保 護	計
	市町村	その他	組合 管掌	政府 管掌		公務員	学校	公共 企業体	その他			
男	17		1					1				19
女	9		1					3				13
計	26		2					4				32

7 地域福祉サービス実施状況（令和7年3月31日現在）

（単位：人）

（1）短期入所

ア 月別受入れ件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	受入れ延日数
男	7	6	8	9	7	10	11	9	9	11	10	12	109	637日
女	5	4	6	5	6	6	9	8	8	7	7	10	81	525日
計	12	10	14	14	13	16	20	17	17	18	17	22	190	1162日

イ 年齢別

	19歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計	最年少	最高齢
男		1	5	4	4	1	15	29歳	62歳
女		2	2	4	4	1	13	21歳	62歳
計		3	7	8	8	2	28	-	-

ウ 障害名別

	脳性まひ	頸椎・損傷	脳血管障害	骨関節障害	頭部外傷	ALS	その他	計
男	2				6	1	6	15
女	4		1				8	13
計	6		1		6	1	14	28

エ 実施機関別

	相模原市			平塚市	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	厚木市	秦野市	伊勢原市	計
	緑区	中央区	南区									
男	1	1	8		2				1	1	1	15
女	1	2	4	1	2	1	1	1				13
計	2	3	12	1	4	1	1	1	1	1	1	28

(2) 地域福祉支援サービス

協力事業

事業名等	実施日	参加者数	内 容
ほかほかふれあいフェスティバル (会場：相模原市あじさい会館)	10月12日	職員3名 利用者2名	マットス及びeスポーツの紹介
県庁インターンシップ(大学生)	3月4日	1名	学生の職業意識の向上及び県政に対する理解の増進を図るため、就業体験を受入れプログラムを提供した

(3) ボランティア活動状況

ア 月別活動状況(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
グループ活動支援	2	1	2		1	1	1	1	1			1	11
個別支援					1	1	2	1	1	2	2	1	11
環境美化			5										5
整容・理美容補助													
行事時支援					1								1
演奏・演芸等披露					76						1		77
計		1	7		79	2	3	2	2	2	3		105

グループ活動支援 : 園内散歩 等

個別支援 : コンビニ外出、ピアノ練習 等

環境美化 : 車椅子清掃

整容・理美容補助 : 活動なし

行事時支援 : 夏祭り支援

演奏・演芸等披露 : フルート演奏、バンド演奏 等

イ ボランティア登録数(令和7年3月31日現在)

個人	6名
団体	3団体
うち、学校関係	0校

8 研修等の実施

(1) 職員研修

開催日		研修名	内容・講師等	対象	担当	参加者数
月	日					
4	1・2	転入職員等研修	園の概要について理解する	新規採用及び 転入職員	生活第二課	4人
4	2	感染症の理解～施設職員の 注意ポイント～※ ¹	当園職員	新規採用及び 転入職員	生活第二課	4人
4	2	利用者の権利擁護と虐待防 止及び身体拘束について※ ¹	当園職員	新規採用及び 転入職員	生活第二課	4人
4	23	令和6年報酬改定について	報酬改定の概要を理解し誤請 求等の事故防止に努める 講師：当園職員	ホーム長 主任 請求事務担当	生活支援部長	11人
5	1	経管栄養スキルアップ研修	経管栄養業務にかかる基本的 な事項について学ぶ 講師：当園職員	新規採用職員 ・主任	経管栄養担当	4人
6	10～30	摂食・嚥下研修	誤嚥予防のための適切な知識 の定着や支援スキルの向上	支援部職員	摂食嚥下・検討 チーム	57人
7	3	個別支援計画作成研修	個別支援計画の作成方法等に ついて学ぶ 講師：当園職員	新規採用・若手 職員(2年目以 下)	生活第一課	6人
6-8	6/24- 7/16 7月 17/19/22 /23/26	虐待防止全員研修	障害者虐待の基本的理解 事前個人ワーク及びグループ ワーク	全生活支援部 職員必修	虐待防止・身体拘 束適正化委員会	59人
7	7/22～ 8/18	①感染症対策研修 ②感染症BCP研修・訓練	①感染対策の基礎知識 ②感染症にかかる業務継続の基礎 知識・防護具の選択・管理につい て(机上訓練)	支援部職員	感染症・危機管 理対策会議	①57人 ②57人
11- 12	11/18～ 12/16	身体拘束等適正化研修	リブドゥオンラインセミナー 講師 梶川義人氏	支援部 全職員	虐待防止・身体拘 束適正化委員会	55人
12- 1	12/16～ 1/19	①感染症対策研修 ②感染症BCP研修・訓練	①感染症発生時の基本的対応につ いて ②感染症発生時の対応について・ ガウンテクニック(演習訓練)	支援部職員	感染症・危機管 理対策会議	①55人 ②55人
2	2/3, 2/6	職員実践報告会	園内における実践報告事例等 の報告	支援部職員	生活第一課	43人 3日20人 6日23人
1	27	リスクマネジメント研修	(危険予知トレーニング)	支援部職員	リスクマネジメ ント担当 (7H)	46人

(2) 実習・研修受入れ

ア 介護実習

なし

イ 栄養士

9月3日～9月11日 横浜栄養専門学校2名

ウ 見学・体験実習等

なし

Ⅱ 生活支援業務

1 生活支援

(1) 年間行事

	主要行事		外部行事
4月	着任式(1)	(通年) 個別支援・誕生会・ホーム内レクレーション等	
5月	端午の節句(菖蒲湯) 家族会・ホーム別懇談会(12)		
6月			
7月	七夕 夏祭りウィーク(7/30~8/2)		
8月			
9月	家族会・ホーム別懇談会(8)		
10月			ほかほかふれあいフェスティバル(12)
11月			
12月	柚子湯 家族会・ホーム別懇談会(8) クリスマスイベント(25)		
1月			
2月	節分		
3月	雛祭り 家族会・ホーム別懇談会(9) 離任式		

(2) 生活支援計画

時 間	日 課	業 務 の 流 れ		勤務時間			
6時30分	起 床	F 勤からA勤に引き継ぎ		A 勤務			
6時40分		更衣・洗面・排泄・髭剃り等					
7時00分		整容・車椅子移行支援	食堂移動支援				
7時30分	朝 食	利用者手洗い・経管栄養対応		ナ	B 7 勤務		
8時00分		朝食支援（配膳、食事介助・見守り） 〔居室〕経管栄養対応・居室での食事介助等					
9時00分		後片付け・口腔ケア・排泄支援等					
9時30分	リハ・G開始	ホーム打ち合わせ（9：30から9：45）		ナ	B 7 勤務		
9時45分		グループ室等送り支援・排泄・車椅子移行支援					
10時00分		エレベート浴AM	入浴がない日の業務				
		浴室準備・移行支援	リネン交換・居室清掃	ナ	B 7 勤務		
		脱衣・洗体洗髪・入浴見守り	個別支援（外出・相談等）				
		入浴後の処置・着衣・移行支援	グループ活動支援等				
11時15分	リハ・G終了	A 勤からC 勤に引き継ぎ		ス	C 勤務		
11時30分		利用者手洗い・エプロン、個別食器セット					
12時00分		昼食支援（配膳、食事介助・見守り） 〔居室〕経管栄養対応・居室での食事介助等					
12時15分		A 勤からD 勤に引き継ぎ		コ	D 勤務		
12時30分		後片付け					
12時45分		口腔ケア・排泄支援・ベッド移行支援等					
13時00分	リハ・G開始	経管栄養対応・午後の活動準備		コ	D 勤務		
13時30分		グループ室等送り支援					
13時45分		エレベート浴PM	入浴がない日の業務				
	入 浴 等	浴室準備・移行支援	ホーム会議・ホームミーティング	ナ	D 勤務		
		脱衣・洗体洗髪・入浴見守り	グループ活動支援				
		入浴後の処置・着衣・移行支援	個別支援（外出・相談等）				
15時15分	リハ・G終了	浴室片付け・洗濯物搬出	オムツ・パッド補充等	ル	対 応		F 勤務
15時30分		飲水介助・おやつ支援等					
15時30分		移行支援					
16時00分		各種委員会・打ち合わせ等（15時40分から17時00分）		ル	対 応		F 勤務
16時00分		ホーム業務（洗濯物配布整理・物品補充等）					
17時00分		排泄支援					
17時00分		経管栄養対応・移行支援等		ル	対 応		F 勤務
17時50分		C/D 勤からF 勤に引き継ぎ 利用者手洗い					
18時00分		夕食支援（配膳、食事介助・見守り） 〔居室〕経管栄養対応・居室での食事介助等					
18時30分	夕 食	後片付け・ゴミ収集搬出		ル	対 応		F 勤務
18時30分		エレベート浴夜（日中通所者等）					
19時00分		口腔ケア・排泄支援・ベッド移行支援等					
	就 床	経管栄養対応等		ル	対 応		F 勤務
		更衣介助等・ホーム日誌/ケース記録等					
		排泄支援・就床支援					
20時00分		経管栄養片付け等		ル	対 応		F 勤務
21時00分		F 勤と夜勤看護師との打ち合わせ					
22時00分		（翌朝まで1時間毎の巡視）					
24時00分	消 灯	排泄支援・寝返り介助		ル	対 応		F 勤務
3時00分		排泄支援・寝返り介助					
6時00分		排泄支援・経管栄養準備・起床準備					

(3) 地域支援課業務計画

時 間	地域サービス班		活動支援班
	ケースワーカー	心理担当	
9:00 9:30 10:00 10:30 11:00 11:30 12:00	課内業務連絡		
	園朝会（Skype）		
	➢短期利用者外部通所 送り出し	➢個別対応 ・面接 ・アセスメント ・意思伝達装置操作 支援	➢AM活動準備 ➢ホーム申送り参加
	➢短期入所利用者受入 ・送り出し	➢集団療法 ・おしゃべり会 （週1回）	➢日中活動支援 ➢モニタリング前打合 せ
	➢短期入所サービスの 相談・利用調整	・コミュニケーション支援 グループ （月2回）	➢片付け ➢PM活動準備
	➢長期入所サービスの 相談・利用調整		➢活動記録・事務
	➢ボランティア希望者 の相談		
	➢見学者受入		
	休憩		
	13:00		➢活動記録・事務
13:30			
14:00	➢短期入所利用者受入 ・送り出し	➢個別対応 ・面接 ・アセスメント ・意思伝達装置操作 支援	➢日中活動支援 ➢個別支援
14:30	➢短期入所サービスの 相談・利用調整	➢カンファレンス・コ ンサルテーション	➢片付け ➢活動記録・事務
15:00	➢長期入所サービスの 相談・利用調整	➢記録・事務	➢日中活動支援
15:30	➢ボランティア希望者 の相談		
16:00	➢見学者受入		
16:30	➢短期利用者通所先か らの受け入れ		➢片付け ➢活動記録・事務
17:00			

(4) 日中活動

ア 活動内容及び参加状況

今年度よりグループ制を廃止し、全利用者を対象に日替わりでプログラム組んで提供することとした。また、活動時間を16時30分まで拡大した。

	活動内容	活動回数	のべ参加者数	平均参加者数
午前 (AM) (9:30~11:30)	ミニゲーム 脳トレクイズ 映画鑑賞	242	2,816	11.6
午後1 (PM1) (13:30~15:00)	カラオケ タクティールケア 外気浴 等	239	3,550	14.9
午後2 (PM2) (15:30~16:30)	TVゲーム 手作業 等	215	1,340	6.2
計		696	7,706	11.1

*「平均参加者数」は1回あたりの平均（小数点以下は四捨五入）

イ 日中活動個別支援

利用者一人ひとりの「やりたいこと」を実現するために、「PM1」の時間帯に、ホームと地域支援課が協働で取り組む「日中活動個別支援」を新たに開始した。

主な活動内容	参加実人数	活動回数	のべ参加者数
外出（買物、喫食、文化施設、自宅 等） 足浴・タクティールケア 映像視聴・ゲーム 調理 等	34 人	120 回	151人

(5) 心理業務

ア 個別対応

	面接				アセスメント				その他			
	男	女	家族等	計	男	女	家族等	計	男	女	家族等	計
実人数	5	6		11	13	10		23	9	5		14
延人数	32	82		114	13	10		23	36	107		143

注1：「面接」は継続面接

注2：「アセスメント」状態確認のための査定及び個別支援計画作成のための調査

注3：「その他」は、意思伝達装置の実施、行動観察等

イ 集団療法

グループ名	回数	延人数	概要
おしゃべり会	36	140	おしゃべりを楽しむ自由参加のグループ（週1回45分程度）。作業療法士と協働して実施。
コミュニケーション支援グループ	10	32	固定メンバーで月2回、作業療法士と協働して実施。五感に働きかける刺激を提示しコミュニケーションを促す、実施前後で血圧等を測定する。

ウ カンファレンス等

名称	回数
ホーム申し送り	－
ケースカンファレンス ※コンサルテーション、情報交換含む	292
リハビリテーションカンファレンス	5
身体拘束判定会議	
県立障害福祉施設等心理担当者連絡会	3
その他	

(6) 地域生活移行等（適切な生活の場への移行支援）

ア ヒアリングについて

全ての利用者について、本人が望む暮らしや活動についての意向を汲み取り、それらを実現するために必要な情報の共有や、支援方法の組織的な協議のために、園長、生活支援部長、生活課長、地域支援課長、心理職、ケースワーカー、看護師とともにホーム長（サービス管理責任者）・ケース担当者を中心としたヒアリングを実施。

65歳以上の利用者については、原則2か月毎に1回のヒアリング、64歳以下の利用者については、原則6か月毎に1回のヒアリング（総点検）を行い、絶えず現在の支援を見直す。

	65歳以上ヒアリング		64歳以下ヒアリング	
	男	女	男	女
実人数	1	2	20	12
延開催回数	3	10	40	32

イ 施設見学等

No.	ホーム	実施日		名称		利用者	職員	備考
1	7	5	1	生活介護 はーとらんど	生活介護	1	1	家族1名
2	8	5	9	アガペー番館	障害者支援施設	1	1	家族1名
3	7	5	28	県営住宅 上矢部第二 ユースタイルホーム相模原大野台	共同生活援助	2	4	
4	8	5	29	スマイルクオ宮下	生活介護	1	1	家族1名
5	7	5	31	グループホームユミト	共同生活援助	1	1	親族2名
6	8	5	31	りんどう麻溝	特養老人ホーム	1	2	
7	7	6	4	ふるーる	生活介護	1	1	
8	7	6	10	あーとはうす	生活介護	1	1	
9	8	6	11	グループホーム・ミントハウス	共同生活援助	1	1	
10	7	6	12	ユースタイルホーム相模原大野台	共同生活援助	1	3	
11	8	6	20	くえびこ	共同生活援助	1	1	
12	7	6	21	医心館 相模原	住宅型有料	1	2	家族1名
13	8	6	28	サニースポット東橋本	共同生活援助	1	2	
14	8	7	19	りんどう麻溝	特養老人ホーム	1	1	
15	8	7	26	RASIEL上溝	共同生活援助	2	3	
16	8	7	31	ふるーる	生活介護	1	1	家族1名
17	8	8	7	Niziハウス	障害者住宅	2	3	家族1名
18	8	8	9	サニースポット鶴野森	共同生活援助	1	2	
19	7	8	23	サニースポット東橋本	共同生活援助	1	2	家族1名
20	7	8	26	湘南希望の郷	障害者支援施設	1	2	親族2名
21	8	8	28	上九沢身体障害者デイサービスセンター	生活介護	1	1	家族1名
22	8	8	29	ユースタイルホーム相模原大野台	共同生活援助	1	1	
23	7	9	6	パステルパレット	生活介護	1	1	
24	8	9	9	Niziハウス	障害者住宅	1	1	
25	8	9	11	飛鳥野の里/健寿園（健寿園新館）/ロイヤルの園	特養老人ホーム	1	2	親族1名
26	7	9	25	サニースポット東橋本	共同生活援助	1	1	宿泊体験2泊
27	8	9	27	上九沢身体障害者デイサービスセンター	生活介護	1	2	体験利用
28	7	10	10	あーとはうす	生活介護	1	1	
29	7	10	22	レモンハイツ	共同生活援助	1	2	家族1名
30	8	10	30	ふるーる	生活介護	1	1	
31	8	11	1	ユースタイルホーム相模原大野台	共同生活援助	1	2	

32	8	11	18	AMANEKU南足柄飯沢	共同生活援助	2	3	
33	8	11	6	Niziハウス	障害者住宅	1	1	宿泊体験 レクチャー
34	8	11	20	Niziハウス	障害者住宅	1	1	家族1名 '宿泊体験2泊
35	8	11	15	上九沢デイサービスセンター	生活介護	1	2	
36	7	11	19	翔の会 水平線	障害者支援施設	1	1	親族2名
37	7	11	20	ふるーる	生活介護	1	1	
38	7	12	10	ファミリーホスピス東林間	住宅型有料	1	1	
39	8	12	17	AMANEKU南足柄飯沢	共同生活援助	1		宿泊 体験2泊
40	8	2	4	笑	共同生活援助	1	2	
41	7	1	23	レモンハイツ	共同生活援助	1	1	宿泊 体験1泊
42	8	2	14	鶴巻温泉病院	介護医療院	1	2	
43	7	3	4	ライム	共同生活援助	1	2	
44	8	3	14	ユースタイルホーム相模原淵野辺	共同生活援助	1	3	
45	7	3	17	サニースポット東橋本	共同生活援助	1	1	
46	8	3	17	AMANEKU町田市野津田町	共同生活援助	1	4	
47	7	3	21	AMANEKU町田市野津田町	共同生活援助	1	2	
48	7	3	24	Niziハウス	障害者住宅	1	1	
49	7	3	28	ケアホスピス東大沼	住宅型有料	1	2	

ウ 移行先

No.	ホーム	退所日		名称	施設種別	所在地
1	8	4	6	田谷の里	特別養護老人ホーム	横浜市
2	7	4	22	おだかの郷	特別養護老人ホーム	川崎市
3	6	5	20	アガペー老番館	障害者支援施設	座間市
4	6	7	3	医心館 海老名	住宅型有料老人ホーム	海老名市
5	8	9	13	りんどう麻溝	特別養護老人ホーム	相模原市
6	7	11	25	塩田ホーム	特別養護老人ホーム	相模原市

エ アフターフォロー

NO	ホーム	退所日	1か月後			3か月後			3回目			備考
			電話	書面	訪問	電話	書面	訪問	電話	書面	訪問	
1	7	4	22		○							
2	7	11	25		○							

オ 外泊等

ホーム	在籍数	実人員	のべ回数	外泊期間					外泊先
				1泊	2泊	3泊	4泊	5泊以上	
風6ホーム									
風7ホーム	16	3		3	1				グループホーム 自宅
風8ホーム	16	2			2				グループホーム 障害者住宅
計	32	5		3	3				

2 食 事

(1) 食事の種類・形態等

ア 目標栄養量（一日あたり）

エネルギー	1,650 kcal
たんぱく質	62 g
カルシウム	600 mg
鉄	10 mg
食塩相当量	10 g

イ 食事提供数

（1回あたり）	14 食
---------	------

ウ 食事の種類

常食	9 人	64.3%
低カロリー食	0 人	0.0%
減塩食	0 人	0.0%
粥食	5 人	35.7%
低カロリー食	0 人	0.0%
減塩食	1 人	7.1%

エ 食事の形態

普通食	7 人	50.0%
形そのままソフト食	4 人	28.6%
ムース食	3 人	21.4%
ミキサー食	0 人	0.0%

オ 選択メニューの実施

2つの料理の中から好きな料理（主食、主菜、デザートなど）をひとつ選んでもらうもので、隔週3回を基本に実施している。

実施回数	66 回
------	------

カ 行事食の実施

暦や季節に合わせた行事食や利用者の還暦・喜寿の節目のお祝い食を提供した。

月	回数	主な行事食名
4月	1	灌仏会
5月	2	こどもの日 母の日
6月	2	入梅 父の日
7月	2	七夕 土用の丑
8月	—	
9月	5	重陽の節句 十五夜 敬老の日 秋分の日 還暦祝い
10月	1	ハロウィン
11月	—	
12月	4	冬至 クリスマスイブ クリスマス 大晦日
1月	3	おせち料理 七草 鏡開き
2月	2	節分 バレンタインデー
3月	3	ひな祭り ホワイトデー 春分の日
(計)	25	

(2) 食事満足度調査

実施日	3月15日～3月28日
対象者(回収数)	長期入所利用者(14)
調査項目	メニュー内容(メニューの種類・選択メニュー・リクエストメニュー)、食事提供方法や食品について、その他
方法	調査用紙を配布し、職員による聞き取りを実施
調査結果	未集計

Ⅲ 診療業務

1 診療

(1) 診療科目

曜日	診療科
月	毎週 歯科・内科
	第1・3 リハビリ科・皮膚科
水	毎週 泌尿器科
金	毎週 内科 精神科
	第2 眼科

※消化器科（胃瘻交換）毎月第3木曜日

(2) 診療の状況（のべ件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
眼 科	3	6	6		6		7	10	5	6	11	8	68
歯 科	42	24	51	43	43	43	44	39	25	39	25	33	451
精 神 科	27	33	26	34	36	26	27	30	22	26	23	19	329
神経内科	1	2	6	13			2				1		25
皮 膚 科	20	14	18	14	21	14	15	15	10	11	13	11	176
泌尿器科	23	31	28	19	21	20	35	27	29	34	24	21	312
リハビリ科		2		6	1	4	2		2	2	1	3	23
消化器外科	14	15	15	14	14	14	15	12	15	14	15		157
内科	76	85	61	107	61	69	64	70	69	60	52	72	846
計	206	212	211	250	203	190	211	203	177	192	165	167	2387

(3) 処置の状況（のべ件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
創傷処置	82	91	124	67	109	77	135	122	95	103	122	137	1,264
軟膏処置	973	897	930	856	897	867	926	905	871	889	817	848	10,676
喀痰吸引	371	363	377	332	374	372	387	350	397	386	343	318	4,370
排泄処置	GE	382	363	377	332	374	372	387	350	397	386	343	4,424
	排便	140	122	119	121	121	118	123	119	128	122	101	1,453
酸素吸入													
点滴						1			1				2
カテーテル交換	カニユーレ	16	16	15	22	13	16	12	7	21	7	14	173
	胃瘻（半固形）	14	15	15	12	14	14	15	12	15	14	15	171
	Br・膀胱瘻	13	22	13	20	14	19	15	20	13	20	17	197
X線撮影	14	15	35	15	14	14	16	12	15	14	15	15	194
ワクチン接種	2							32	15				49
計	2,007	1,904	2,005	1,777	1,930	1,870	2,016	1,929	1,968	1,941	1,787	1,839	22,973

(4) 診療所の年間業務

内 容	実施期間	実施人数
前期定期健康診断（検尿・採血）	6月3日～6月21日	35名
後期定期健康診断（検尿・採血）	12月2日～12月12日	33名
胸部X線撮影	6月20日・21日 7月18日	50名
泌尿器科腹部KUB X線撮影		
前期定期健康診断（問診・聴診）	7月22日・23日・26日（3日間）	33名
後期定期健康診断（問診・聴診）	1月14日・15日・17日（3日間）	32名
季節型インフルエンザワクチン接種	11月11日～11月14日（4日間）	32名
新型コロナワクチン接種	12月9日～12月11日（3日間）	15名

(5) 園外受診科別の状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
消化器内科	1	1	2	1		2					1		
消化器外科	3		3	2		1	2	1	2		1		15
神経内科	4		3	2		1	2	1	2		1	3	19
整形外科	1			1				1	1	1	1		6
精神神経科													
形成外科		1											1
外科													
脳外科	1			3			2	1		1		1	9
眼科	2									1			3
専門外来			1		1				1			2	5
胃瘻交換			1				1		1			1	4
耳鼻咽喉科				1			3	2		1			7
循環器科					1	1		1					3
泌尿器科	4	1	1	1		1	3		2		1	1	15
皮膚科		4	2	2	2	1				2			13
婦人科	1	1	2		1	1		1			1		8
リハビリ科													
総合内科		2	1	2		3		2		2		2	14
検査のみ			1	1		1		1			1		5
歯科 (口腔外科)	1		2						1				4
救急外来	1	1				1			2	2	1	1	9
計	19	11	19	16	5	13	13	11	12	10	8	11	148

(6) 医療機関別入院の状況

医療機関名	計			のべ入院日数	平均入院日数
		男	女		
東名厚木病院		5	2	71日	10.1日
北里大学病院		2		38日	19.0日
独)相模原病院		1	4	96日	19.0日
相模原南病院		2		14日	7.0日
計		10	6	219日	13.8日

2 看護

(1) 年間業務計画

月	内容	対象者
4月	歯科検診（1年かけて全ホーム実施）	利用者全員
5月	サービス計画作成会議	利用者全員
	リハビリテーションカンファレンススタート	
6月	定期血中濃度採血（内科・精神科）	対象利用者
	健康診断採血・採尿 胸部X線撮影	利用者全員
	栄養アセスメント	対象利用者
	経管栄養実地研修（6月～2月）	対象介護職員
7月	胸部X線撮影、KUB(泌尿器科医師の指示対象者のみ)	利用者全員
	問診・聴診	利用者全員
8月	胃瘻交換・X線撮影	対象利用者
9月	サービス計画モニタリング（通年）	利用者全員
10月	栄養アセスメント	利用者全員
11月	インフルエンザワクチン接種	利用者全員
	定期健康診断（問診・聴診）・栄養アセスメント	利用者全員
12月	健康診断再検者の検査・栄養アセスメント	利用者全員
	感染症法に基づく保健所への定期結核健診実施状況報告	対象利用者
	・毎月医療交換・X線撮影	対象利用者
	・入所者対象新型コロナワクチン接種	対象利用者

(2) 月間業務計画

- ア 看護業務検討会（2回/月）
 ・勉強会（現任者）係 ・マニュアル係 ・事故分析係 ・経管栄養実地研修係
- イ 体重測定（1回/月）
- ウ バイタルサイン測定（1回/週） 血圧測定（1回/月）
- エ 救急カートの点検 （第4日曜日）
- オ 防災点検（非常物品・医療物品）
- カ 定期採血チェック
- キ 看護記録などの更新・整理

(3) 週間業務計画

曜日	業務内容
月	・第1 定期採血チェック
	・入浴日 ・膀胱洗浄
火	・カニューレ交換 ・入浴日 ・定時処方箋出力
水	・BT交換 1回/3週間 ・入浴日 ・定時処方薬セット確認
木	・胃瘻交換 X線撮影 第3木曜日/毎月 ・常備薬チェック ・入浴日 ・膀胱洗浄
金	・定時処方箋提出 ・入浴日
土	・バイタル測定 ・体重測定 第1、3、4 ・入浴日 ・物品定数チェック
日	・救急カート点検 第4

*連日吸引瓶洗浄

3 リハビリテーション

(1) リハビリテーション業務スケジュール

時 間	月	火	水	木	金	土 ※出勤日のみ
8:15	リハ科朝礼					
9:00	リハ室内清掃/業務準備 園内業務連絡会（PT・OT各1名出席） 朝の連絡会申し送り ホーム朝の会参加（各ホーム1名）					記録整理等
10:00	PT・OT・ST(来園時) 個別/評価/指導	PT・OT ST(来園時) 個別/評価/指導	PT・OT・ST（来園時） 個別/評価/指導			
11:00	PT・OT・ST 参加活動支援（適宜）	PT・OT・ST 参加活動支援（適宜） 車いす業者 対応	PT・OT・ST 参加活動支援（適宜）			
12:00	ST 摂食・嚥下評価（来園時・適宜） PT・OT・ST（来園時） 昼食ラウンド 休 憩					
13:00	記録整理・業務準備・リハ科内会議等					
14:00	PT・OT ST（来園時） 個別/評価/指導	PT・OT ST（来園時） 個別/評価/指導	PT・OT ST（来園時） 個別/評価/指導	PT・OT ST（来園時） 個別/評価/指導	リハスタッフ ミーティング	記録整理等
15:00	PT・OT・ST 参加活動支援（適宜）	PT・OT・ST 参加活動支援（適宜）	PT・OT・ST 参加活動支援（適宜） OT コミュニケー ション支援 グループ参加 （第1 3週）	PT・OT・ST 参加活動支援（適宜）	リハビリ カンファレンス 準備	
16:00	リハ診対応 （第1・3週）				リハビリ カンファレンス	
17:00	終礼（業務報告、情報共有等） 記録整理等					

(2) 実施のべ件数

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
PT OT ST	個別対応														
	入所	69	76	47	55	21	17	19	21	17	15	12	15	606	
	入所	105	98	103	128	123	114	119	108	120	118	115	100	1,351	
	入所	2	4	1	3	2	1	1		1	4		6	25	
個別対応 合計			176	178	151	186	146	132	139	129	138	137	127	121	1982
OT OT P, O, S	集団対応														
	おしゃべり会	14	17	10	4	9	11	11	12	14	4	7	7	120	
	コミュニケーションG						4	2	5	7	6	4	5	33	
	EOL			13				15					14	42	
集団対応 合計			14	17	23	4	9	15	28	17	21	10	11	26	195

(3) 個別対応内容

身体機能への対応	1393
高次神経機能への対応	124
嚥下機能への対応	20
口腔ケア	
物理療法	187
車いす・補装具の対応	217
スプリント・自助具の対応	10
意思伝達装置・P Cの対応	113
生活空間・ADLへの対応	38
職員・家族への介護指導	27

(4) その他の対応

昼食ラウンド	59
リハ科診察	41
リハビリカンファレンス	108
個別カンファレンス	36

注：1回の対応中、内容により複数計上している場合がある。



さがみ緑風園

相模原市南区麻溝台2-4-18 郵便番号252-0328

電話 (042) 766-2255 (代表)

FAX (042) 766-3822

この業務概要は、再生紙を使用しています。